

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
513	訪問指導事業(負担金分)		1	1	一般会計
			4	4	衛生費
基本施策	1	10万市民の健康を維持する	1	1	保健衛生費
			1	1	保健衛生総務費
担当部課名		健康福祉課	102	102	保健事業
作成者氏名	川合文秀	連絡先	47-1151	05	訪問指導事業(負担金分)

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
	要指導者・寝たきり者・閉じこもり・精神障害者・身体障害者・知的障害者とその家族等	外出が困難な本人や家族を訪問し、要介護状態の進行の予防や悩みの解決が図れた。					
本年度事業内容	要指導者・寝たきり者・閉じこもり予防・障害者・介護家族者・その他の訪問						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	老人保健法

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	23	150	150
消耗品費	16	70	70
燃料費	7	40	40
修繕料		40	40
その他			
合計(A+B)	743	870	870
③財源内訳(千円)			
特定財源		100	
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	743	770	870
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
対象者数	人	15	20	20			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
訪問指導	対象者数	人	15 目標 ()	20	20
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

地域支援事業との関連があるので、適格な状況判断が必要である

評価	必要性	4	要介護状態の悪化予防及び健康上の問題を対象者や家族と共に考え、より良い生活をおくれる上で継続する。	総合評価 B
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	2		